

第5回 「Teams：チームとチャンネル」

- チャット機能を中心に、社内でTeamsが広く使われるようになってきた。
- 利用が進むにつれて、チャット画面が煩雑に。
- 誰と何を話しているのか。トピックも、時系列も混ざるようになってしまった。
- チャットの添付ファイルも整理できなくなってきた。



- Teamsの「チームとチャンネル」と「チャット」の違いを理解。
- 自社に合った「チームとチャンネル」を設定。
- 参加者限定の「プライベートチャンネル」も設定。
- Teams内の情報やファイルが整理された。

ポイント：

「チームとチャンネル」の構成が、今後のTeams活用の基礎になります。しっかり理解し、試しながら自社に合った構成をご検討ください。

今回のたかしくんの対応

1. 「チームとチャンネル」と「チャット」の違いを理解。
2. 自社に合った「チームとチャンネル」の構成を検討。
3. まずは**部署、支店単位でチームを、業務単位でチャンネルを作成。**
4. 部外秘情報を扱う**「プライベートチャンネル」も設定**した。
5. Teams内の情報が整理され、ファイルもチーム・チャンネル単位で整理できるようになった。